

火消し通信

田園調布消防署消防防災マガジン1月下旬号

令和3年1月20日発行 VOL. 41

みなさん、こんにちは!田園調布消防署「消防防災マガジン1月下旬号」を配信します!

田園調布管内の昨年の火災発生状況について

令和2年中の田園調布消防署管内で発生した<mark>火災件数は37</mark>件で、前年と同件数でしたが、焼損床面積は233 ㎡となり、昨年より55 ㎡も増加しています。

主な出火原因を順位づけすると、次の通りとなります。

1位	ガステーブル等
2位	放火(疑いを含む)
3位	たばこ

令和2年中の住宅火災における死者2名の発生状況について

前年の住宅火災による死者は0名でしたが、令和2年中は死者が2名発生しています。

【1件目】午前2時頃に木造2階建ての住宅から火災が発生し、90㎡が全焼しました。 住宅に居住していた80代の男性がお亡くなりになりした。

【2件目】23時頃に木造1階建ての住宅から火災が発生し、3㎡が焼損しました。住宅に居住していた50代の女性がお亡くなりました。

2件とも、火災が発生した部屋には

住宅用火災警報器が設置されていませんでした。

大切な家族のためにも、ご自身のためにも、すべての部屋に設置してください。

火災から大切な命を守る住警器

住宅用火災警報器(住警器)は・・・

全ての住宅の部屋・階段・台所に、設置が義務付けられています!!

※浴室、トイレ、洗面所、納戸などは含まれません。





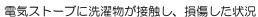
住警器の交換目安は<u>10年</u>です!

住警器は半年に一回は点検を実施し、 10年を目安に交換しましょう!

電気ストーブ火災にご注意ください

寒い時期を中心にストーブを原因とする火災が発生しており、<mark>火災件数・死者数ともに最も多い</mark>出火原因が、電気ストーブです。ストーブ火災は<mark>高齢者の死者が発生する割合の高い</mark>火災です。







火災の様子を見てみよう! QRコードから動画がご覧に





なれます。

電気ストーブ火災を防ぐポイント

電気ストーブ火災は、布団や衣類など可燃物の接触により発生します。

危険① 寒さのため、電気ストーブを足元近くに置いてしまう。

危険② 寝返り等で、布団を接触させてしまう。

危険③ 寝ていると、火災の発見に気づきにくい。

特に就寝中の発生が多くなっています。

就寝中は必ず電気ストーブを消しましょう。

電気ストーブ火災が発生した場合にも、早期に火災が発見できるため

住宅用火災警報器が有効です。

【住宅用火災警報器により、火災の拡大を防いだ事例を紹介します。】

バスマットを電気ストーブにかけておいたが、何らかの原因でストーブのスイッチが入り、火災となりました。住宅用火災警報器の鳴動により、火災を発見し、119番通報と消火器による初期消火を実施し、火災の拡大を防ぎました。

積雪や凍結路面に係る事故に注意しよう

毎年、<mark>積雪や凍結路面により滑って転倒した際に受傷する「ころぶ事故」</mark>が多くなります。年齢層別にみると、65歳から69歳が最も多く、入院を必要とする怪我に繋がっています。

≪事故を防ぐために≫

- ①靴は滑りにくいものを選びましょう。
- ②足元に十分気を配り、ゆっくりと歩きましょう。
- ③降雪後の数日間は事故が多いことから、特に注意を払いましょう。
- ④天候を事前に調べ、残雪や凍結路面を避け、余裕をもって行動しましょう。

知ろう!使おう!#7119

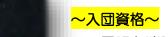
病院へ行くかどうか、救急車を呼ぶかどうか迷った場合や、医療機関がわからない場合にご活用ください。





田園調布消防団員募集!!

田園調布消防団では年々団員が**減少**しています。**今、みなさんの力が必要です。**



※<u>田園調布消防団受持ち区域</u>に在住又は勤務・通学 している方で、年齢 18歳以上の健康の方。

自分達の手で自分達の街を守りましょう!!!

田園調布消防団HPはこちら ⇒



※詳細は田園調布消防署にお問い合わせください

消防防災マガジンの配信を解約する場合は、消防署へお問合せください。 返信やお問合せは以下のメールアドレスにお願いします。

東京消防庁田園調布消防署警防課防災安全係 田園調布消防団事務局 東京都大田区雪谷大塚町13番22号

TEL: 03-3727-0119 Mail: denencyofu2@tfd,metro.tokyo.jp